



広島で輝く若者頼もしく

パート

空内 千春 46歳

広島での仕事や大学の魅力を紹介した中高生向け冊子「さくらノート」の2025年度版が完成したとの記事を24日付広島都市圏版を見た。

先日、息子の通う高校で配布され、その晩すぐに私も読んだ。64頁全編フルカラー、上質な紙で作られていた。

「That's天職」のページでは、地元で活躍する10〜30代の約20人が業務内容ややりがいを笑顔で語っている。

なりたい自分、好きな食べ物や場所など、人と

なりが分かる自己紹介欄も興味深い。その中で、好きな言葉として「なんとかなる」と回答している若者が3人いた。

取り越し苦労が多い私は年々、不安や心配が増えている。勝手に自分で自分の首を絞めていると反省の日々だ。そんな中で目にした言葉だったので、胸に響くとともに笑顔の若者たちがとても頼もしく思えた。

記事の中で、冊子を創刊した編集長の方が「若者の広島愛を育てたい」と話されていた。若者だけでなく大人にも見てほしい。(広島市佐伯区)

中国新聞 2026年1月28日(水) に投書がありました